

輪

新潟大学附属特別支援学校
学校便り 第488号
令和4年4月14日発行

転出職員のあいさつ

「あっ」という間の2年間

廣川 豊士（新潟県教育庁義務教育課）

以前の勤務は8年間。それに比すれば2年間は本当に短いものです。しかし、以前と変わらず充実した毎日を過ごすことができたのはやはり子供たちの元気や笑顔のおかげです。保護者の皆様には、これまでのご厚誼に心から感謝申し上げます。これからもお子様の健やかな成長を心より祈念しております。これからも変わらず、附属特別支援学校の取組にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

愛されるみなさんへ

荒木 美穂（新潟市立新潟小学校）

4年間高等部でお世話になりました。「すてきな社会人」を目指して、精一杯頑張っていた皆さん、明るく素直で、みんなに愛されていた皆さんからたくさんのお話を学ばせていただきました。これからは、周りの人から愛されながら自分らしく活躍して行ってください。これからは、近くの小学校で皆さんの幸せを願いながら頑張りたいと思います。

保護者の皆様、温かいご理解とご協力ありがとうございました。

大好き！ふぞく！！

田辺 俊勝（長岡市立総合支援学校）

4年間お世話になりました。前回の7年間と合わせると、11/22と教員人生の半分である11年間もこの学校で勤務できていることに幸せを感じています。この4年間は、子供たちの素直さ、保護者の皆様の温かさ、そして、教職員の熱さのおかげでたくさん支えてもらいました。皆さんのこと、附属特別支援学校のことをダイスキです。これからは皆さんをずっと応援しています。お世話になりました。ありがとうございました。

生徒、保護者の皆様に支えられて

谷内田 繁（県立江南高等特別支援学校）

6年間、お世話になりました。グループホーム体験としての4泊の宿泊学習、新潟大学やNEXT21でのマフィン販売、実習先の調整など、多くのことがありました。生徒の熱意と保護者の皆様からのご協力や励ましがあったからこそ実現でき、どれも充実した日々でした。今後も皆さんの活躍を心よりお祈りしています。本当にありがとうございました。

たくさんの思い出を胸に…

山本 綾（県立新発田竹俣特別支援学校）

一緒に学習したこと、休み時間に遊んだこと、頑張った学校行事、楽しかった修学旅行や校外学習…。小学部、中学部、高等部の皆さんと一緒に過ごした日々は、どれも私にとって大切な思い出です。お別れは寂しいですが、遠く離れても皆さんのことを応援しています。保護者の皆様には、いつも温かく支えていただき、心から感謝しております。たくさんの思い出を胸に、新天地でも頑張ります。3年間ありがとうございました。

ありがとうございました

清野 百合花（県立西蒲高等特別支援学校）

6年間、楽しくて充実した毎日を過ごすことができました。附属特別支援学校の皆さんが大好きです。これから、いろいろなことがあると思いますが、笑顔を大切に、自分らしく頑張ってください。私も、附属特別支援学校で学んだことを生かし、新しい学校で頑張ります。本当にありがとうございました。いつまでも附属特別支援学校を応援しています。

感謝の気持ちを込めて

鈴木 貴仁（阿賀野市立水原中学校）

子供たちと一緒に過ごした日々が宝物の5年間となりました。子供たちの元気な挨拶、素敵な笑顔、一生懸命な姿が大好きです。子供たちからたくさん学び、保護者の皆様から支えていただいたことに感謝の気持ちでいっぱいです。これからの子供たちの成長を近くで見守ることができないことはとても残念ですが、ずっと応援しています。ありがとうございました。

毎日元気！

馬場 郁美（長岡市立阪之上小学校）

主に小学部の子供たちと2年半ほど一緒に過ごすことができました。子供たちの元気な挨拶から始まる一日が大好きでした。遊び学習で、砂、水、布など様々なもので思い切り遊ぶ姿、生活単元学習で、子供同士で声を掛け合って活動を進める姿、休み時間に走ったりダンスをしたりする姿。日々成長していく子供たちの姿に毎日元気をもらっていました。保護者の皆様には、たくさんのご理解とご協力、温かい言葉をいただきました。本当にありがとうございました。

ずっと応援しています

佐々木 泰子（県立新発田竹俣特別支援学校いじみの分校）

7年間、大変お世話になりました。できることを少しずつ増やし、成長していく姿。時に悩んだりしながらも、前を向いて社会へ羽ばたいていく姿。そんな子供たちの姿を、7年も見つめ続けられたこと、とても幸せでした。保護者の皆様には、感染症対応をはじめ、学校保健活動にたくさんのご協力をいただき、感謝申し上げます。お別れはとても寂しいですが、みなさんのことを、ずっと応援しています。どうぞお元気で。

2年間ありがとうございました

荒井 実（退職）

附属特別支援学校の皆さんと共に、私もたくさんのことを学べた2年間でした。いつも笑顔で話し掛けてくれたこと、大きな声で挨拶をしてくれたこと…皆さんとの日々は私にとってかけがえない思い出です。お別れは寂しいですが、自分の夢に向かってスタートができることにワクワクしています。温かく、活気あふれる皆さんとの思い出を忘れずに頑張ります。離れていても、皆さんのことを応援しています！2年間ありがとうございました。

大変お世話になりました

菅原 聖哉（退職）

昭和57年4月に新潟大学医学部附属病院に採用されて早くも40年の月日が過ぎ去り、令和4年3月31日をもって、定年退職を迎えることができました。これまで、人文学部、教育学部、法学部、附属図書館、理学部、工学部、農学部、歯学部など、入学試験関係等、様々な業務に携わって参りましたが、本校における業務が最後ということもあり、一番思い出深いです。4月からはパートタイム職員として、引き続き本校事務室でお仕事させていただきます。皆様には、温かくとても良くして頂き、本当にありがとうございました。

私が附属特別支援学校で得たもの

高橋 智（新潟大学人文社会科学系総務課）

私は、子供たちと接する中で伝えたいことを相手にわかってもらえるように話す力を磨くことができました。学校は研究指定校ですので、先生方は新たな 이슈を他校に広める役割を担っているわけですが、それには 이슈の内容を理解し、自分の言葉で説明できる必要があると思います。私自身は本校の研究には関わられませんが、皆様のおかげで磨くことができたこの力を、今後大いに生かしていきたいと思っております。お世話になりました。

転入職員のあいさつ

子供たちの成長と社会参加のために

教頭 佐藤 宏充(県立新潟聾学校より)



8年ぶりに戻って参りました。その間、知的障がい児だけでなく、肢体不自由児、聴覚障がい児と関わりながら、進路指導や生徒指導などを経験させていただきました。それらの経験を生かして、前回の勤務とは立場は変わりますが、「子供たちの成長と社会参加のために」という変わらぬ思いのもと、保護者の皆様、教職員、関係機関の方々と協力しながら、精一杯努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

一日一日を大切に

教諭 近藤 修平(県立月ヶ岡特別支援学校より)



明るく温かな雰囲気あふれる新潟大学附属特別支援学校で子供たちと学べることをとても嬉しく思っています。着任したばかりで分からないことが多々ありますが、1日1日を大切にしていき、子供たちが「前よりも上手になった!」「自分でできることが増えた!」と思えるように、一緒に頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

一步一步

教諭 加藤 亮(長岡市立千手小学校より)



附属特別支援学校の皆さんとの学校生活を楽しみにしていました。バレーボールとアニメの「ドラゴンボール」が大好きです。早く学校に慣れて、笑顔でアクティブに毎日を過ごしたいと思います。子供たちのペースを大事に、「一步一步」着実に成長していけるよう、サポートしていきます。子供たちと一緒に「できた!」を共有できるよう尽力いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

笑顔で元気に

教諭 眞保 朋佳(新潟市立西特別支援学校より)



実家が西大畑にあるため、子供の頃、庭のように過ごしていた地で勤務することができ、とても懐かしい気持ちで、楽しみにしています。私が売りにしていることは、元気で笑顔です。子供たちとたくさん遊び、学び、自分自身も子供たちもキラキラ笑顔で過ごせるように努めたいと思います。たくさん学びの中で、共に成長ができるように頑張ります。よろしくお願いいたします。

精一杯頑張ります!

教諭 藤田 磨弥(南魚沼市立総合支援学校より)



10年ぶりに出身地である新潟市に戻りました。趣味は音楽鑑賞とドライブです。好きなアーティストはXJAPANです。Yoshikiが大好きです。好きな車はフェアレディZとフェラーリディーノです。イタリア車に乗っていつの間にか10年以上経ちました。これから、子供たちと一緒に活動できるのを楽しみにしています。精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

皆さんと共に

教諭 村山 洋平(新潟市立西特別支援学校より)



野球と走ることが好きです。甘いものも好きです。様々な活動を通して、子供たちと共に学びの喜びを感じられるように頑張ります。そして、笑顔いっぱいの毎日を目指して、どんなことにもチャレンジ精神で取り組んでいきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

笑顔

教諭 あべ ゆき 阿部 由紀(県立月ヶ岡特別支援学校より)



附属特別支援学校の子供たち、保護者の皆様に出会えることをとても楽しみにしてきました。前任校は山の近くでしたが、今度は海の近くの学校でどんなことができるかとわくわくした気持ちでいっぱいです。「笑う門には福来る」をモットーに、みんなが笑顔で過ごせるように、日々精進して参ります。よろしくお願いいたします。

よろしくお願いします

教諭 いちはし りか 市橋 利香(県立はまなす特別支援学校より)



附属特別支援学校の子供たちに会えることを楽しみにしてきました。好きなことはキャンプです。自然が大好きで、海にも山にも行きます。おいしいものを食べることも好きです。子供たちと笑顔で楽しい学校生活を送りたいと思います。よろしくお願いいたします。

精一杯頑張ります

養護教諭 ながぬま ようこ 長沼 洋子(県立新発田竹俣特別支援学校じみの分校より)



明るく元気な子供たちとの新しい出会いを楽しみにしてきました。好きなことは、おいしいものを食べることやかぎ針編み、映画を観ることです。保健室から子供たちの健康の保持増進をサポートできるよう、精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

学びを楽しみに

講師 やまだ 山田 あかり(新潟大学附属新潟小学校より)



附属新潟小学校より参りました。特別支援学校での勤務は初めてです。新しい出会いにわくわくしています。附属特別支援学校の子供たちと、どんな学びができるかととても楽しみです。子供たちの学校生活がより充実したものになるよう、精一杯がんばります。どうぞよろしくお願いいたします。

よろしくお願いいたします

主任 いまい あけみ 今井 明美(医歯学系保健学科事務室より)



この度、人文社会科学系総務課新潟附属学校係に配属され、特別支援学校を担当することになりました。これまで、大学内のいくつかの部署で勤務してまいりましたが、特別支援学校は初めての勤務場所になります。本校で勤務できることに感謝し、皆様のお役に立てるよう業務に励みたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

引き続きよろしくお願いいたします

事務補佐 すがはら せいや 菅原 聖哉(再任用)



3月末をもって新潟大学を定年退職しましたが、ご縁があり4月以降もパートタイム職員として、引き続き本校事務室でお仕事をさせて頂くことになりました。微力ではありますが、また新たな気持ちで先生方をお支えし新潟大学附属特別支援学校のさらなる発展のために頑張りたいと思います。今後ともご指導賜りたく、どうぞよろしくお願い申し上げます。

がんばります

事務補佐 かんだ あやか 神田 彩花(新採用)



好きなアーティストはSnowManです。特に「阿部ちゃん」が好きです。自分が卒業した学校で働くのは、嬉しいですが緊張しています。一生懸命頑張りたいです。よろしくお願いいたします。